

第 21 回堺市新型コロナウイルス対策本部会議議事要旨

日 時：令和 3 年 4 月 1 日（木） 午後 4 時 30 分～

場 所：堺市役所本館 3 階 大会議室

- 議 題：1. 本市の新型コロナウイルス感染症患者の状況等について
2. 国・大阪府の対応を踏まえた今後の本市の対応について
3. 本市のワクチン接種の準備状況について
4. その他

【開会にあたり市長より】

- ・ 3 月 26 日の記者会見にて本市は第 4 波の入り口であると発言したが、今まさに第 4 波であると認識している。大阪全体で増加傾向にあり、本市でも直近 1 週間で新規陽性者数が急増しているため、嚴重注意が必要である。
- ・ 本日も大阪府にまん延防止等重点措置が適用される見込みであり、現時点では対策が講じられるのは大阪市であると想定されるが、隣接する堺市においても他人事では無い。各局（区）と現状に対する認識を共有し、必要な対策について協議したい。

【議題説明及び質疑】

1. 本市の新型コロナウイルス感染症患者の状況等について（健康福祉局長）

（※資料 1 参照）

- ・ 現時点においては 30 代以下の若者の間で増加しており、今後、その同居家族や高齢者へ感染が拡大した場合、重症者数の増加につながるおそれがある。
- ・ 第 4 波を可能な限り抑えるうえからも、高齢者施設におけるクラスター発生を防ぐ必要がある。高齢者施設等の職員を対象とした集中検査の継続を予定している。

（市長より）

- ・ 第 4 波に差し掛かってからの新規陽性者数は 11 月上旬～12 月上旬の第 3 波の前半と比較して現時点の方が急拡大している。
- ・ これまでの傾向から、現在は若者の陽性者数が多いが、今後は重症化しやすい高齢者に感染が拡大する懸念がある。今のうちに感染拡大を抑えることが重要である。
- ・ 4 月以降も高齢者施設等従事者への集中的な PCR 検査を継続することに加え、ワクチン接種を戦略的に進め、感染拡大防止を図る。

2. 国・大阪府の対応を踏まえた本市の対応について（危機管理室長）

（※資料 2 参照）

（総務局長）

- ・ 職員のテレワーク及び時差出勤について、感染拡大の防止及び職員の安全確保のために継続して実施しているが、現時点では、目標は定めず実施を継続することとしたい。今後、大阪府に緊急事態宣言が発出されるといった際には、目標値を設定する。
- ・ 3 月にテレワーク用 PC 及び通信用 USB を合計 200 台配置した。自宅にインターネット環境が

ない職員や会計年度任用職員であっても、これらを活用することでテレワークを実施できるので、各局（区）においては積極的にテレワークを実施してほしい。

- ・「職員間で夜の会食を行わないこと」については、周知徹底を図るため、総務局より各局（区）に今後通知を行う。居酒屋など飲食店での感染が疑われる事例が3月以降多数発生していること、複数の職員が感染することにより職務に影響が出る恐れがあること、また、市より市民・事業者の皆さまに様々なお願いをしている中で、まず市の職員が範を示すべきことを踏まえたものである。

（文化観光局長）

- ・大阪市で「まん延防止等重点措置」が実施されるため大阪市内の聖火リレーが中止される、という報道が出ている。大阪市内での聖火リレーが中止となった場合、聖火リレーを堺市で観覧したいという方が増える可能性がある。
- ・聖火リレーについては、徹底した対策を予定しているところであるが、沿道で人が集まりそうなエリアについては事前周知と直前のパトロール等により、密集状態とならないようにしたい。また、明日、自治会の会合が予定されているので、その場で地域住民の皆様にも注意をお願いしたい。

（市長より）

- ・聖火リレーについては、先ほど府知事が「大阪市内については中止すべきと考えるが、大阪市以外は実施する方向」と意向を示したとのこと。
- ・現時点では、堺市での聖火リレーは実施する予定である。徹底した感染対策となるよう準備しているが、更に強化して臨む。
- ・堺市博物館で学芸員が来館者に2m以上の距離を取って対応する取組は良いと思う。他の市関連の施設でも同様の取組みができないか。

（文化観光局長）

- ・ワイヤレスシステムがない施設では、ボランティアの方が感染するリスクもあるため、この期間については、ボランティアによる説明を休止しようと考えている。

3. 本市のワクチン接種の準備状況について（健康福祉局長）

（※資料3参照）

（市長より）

- ・本日の会議で接種スケジュールの日付が具体化された。ワクチンの本格供給から2か月以内での高齢者の方への接種完了を目標としているが、本格供給と言える5月10日まで1か月と迫っている。
- ・これまで医療機関や堺市医師会と連携して準備を進めてきたが、接種を円滑に進めるためには、地域との連携も不可欠である。各区役所と連携し、地域への情報提供などに漏れがないように。
- ・これほどの大規模な事業を進めるには、信頼関係が大切になる。庁内はもちろんだが、地域を含め関係者の皆様と信頼関係を構築した上で臨むように。

【閉会にあたり市長より】

- ・本日はこの後、政府の本部会議、府の本部会議が開催される。今回の会議で決まった内容を進めつつ、今後の国や府の対応を注視し、臨機応変に対策を実施していく。